



2022年度（令和4年度）

学習センター利用の手引



 **放送大学** 東京多摩学習センター

はじめに	2
2022年度カレンダー	3
2022年度学部学年暦	8
2022年度大学院学年暦	10
学習センターについて	14
施設の案内	16
学習上の注意事項	19
図書室・視聴学習室の利用	22
教務情報システム（システムWAKABA）等の各種情報システム	26
施設等の利用・課外活動	33
諸手続・諸証明書	34
2022年度 単位認定試験同時履修制限科目群（仮称）	38
学習センターサークル・同窓会について	44
放送大学本部及び、北関東・南関東学習センター一覧	46
学習センターの教員	47

ようこそ、東京多摩学習センターへ！

放送大学にご入学された皆さん、おめでとうございます！皆さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。そして、在学生の皆さん、不断のご努力に改めて敬意を表しますとともに、今後のさらなる学習の深化を願っております。

東京多摩学習センター教職員一同、学生の皆さんお一人お一人がそれぞれの学びを確実に前に進め、皆さんの所期の目的が達せられるよう、全力でサポートする体制を整えていますので、皆さん、存分に学び、研究し、教員や学友と議論していただきたいと想います。

放送大学には現在、全国で9万人弱の学生が在籍し、全国にある50の学習センターに所属して勉学・研究に励んでいます。私たちの東京多摩学習センターは2002年4月に50番目に創設された学習センターです。昨年11月現在、3,656名の学生の皆さんが在籍しており、全国で常に7番目前後の規模を有する学習センターとなっています。

学習センターには様々な役割があります。面接授業、単位認定試験の実施、図書室での書籍閲覧、放送授業の視聴、客員教員によるゼミナール、学習相談、サークル活動、同窓会からの支援活動、学生間の交流など、学習センターが有するこれら種々の機能をさらに向上させ、学生の皆さんの勉学・研究のさらなる充実に資するよう、教職員一同、力を注いでいきたいと思えます。2021年はコロナ禍のために、これらの機能が大きく制限される期間が長く続きましたが、一日も早く再び皆さんの学び舎として十全に機能できることを願っています。

放送大学の「設立の趣旨・目的」には「最新の研究成果と教育技術を活用した新時代の大学教育を行う」と記されており、学習センターはその目的を達成するための最前線にある、皆さんの学び舎です。皆さん、どうぞ大いに利用なさってください。

年齢も経験も専門分野も多様なバックグラウンドをもち、学問と誠実に向き合う学生の皆さんがそれぞれの学びを前進させ、その成果を私たちも共有できることを心から願っています。

東京多摩学習センター所長
五味 政信





2022年度 年間カレンダー

2022 **4** April

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2022 **5** May

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2022 **6** June

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2022 **7** July

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2022 **8** August

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2022 **9** September

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2022 **10** October

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2022 **11** November

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2022 **12** December

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2023 **1** January

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023 **2** February

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2023 **3** March

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

単位認定試験期間(学部・大学院) 【第1学期7/15～7/26、第2学期1/17～25】

面接授業期間 【第1学期4/16～7/31、第2学期10/15～1/29】

赤字=閉所日



2022年

4月			5月			6月		
1	金	授業開始	1	日		1	水	
2	土		2	月	閉所日	2	木	
3	日		3	火	閉所日(憲法記念日)	3	金	
4	月	閉所日	4	水	閉所日(みどりの日)	4	土	
5	火		5	木	閉所日(こどもの日)	5	日	
6	水		6	金		6	月	閉所日
7	木		7	土		7	火	
8	金		8	日		8	水	
9	土		9	月	閉所日 通信指導提出開始(web)	9	木	
10	日		10	火		10	金	
11	月	閉所日	11	水		11	土	
12	火		12	木		12	日	
13	水		13	金		13	月	閉所日
14	木		14	土		14	火	
15	金		15	日		15	水	
16	土	面接授業空席発表	16	月	閉所日 通信指導提出開始(郵送)	16	木	
17	日		17	火		17	金	
18	月	閉所日	18	水		18	土	
19	火		19	木		19	日	
20	水		20	金		20	月	閉所日
21	木	面接授業追加登録開始	21	土		21	火	
22	金		22	日		22	水	
23	土		23	月	閉所日	23	木	
24	日		24	火		24	金	
25	月	閉所日	25	水		25	土	
26	火		26	木		26	日	
27	水		27	金		27	月	閉所日
28	木		28	土		28	火	
29	金	閉所日(昭和の日)	29	日		29	水	
30	土		30	月	閉所日	30	木	
			31	火	通信指導提出最終日			



2022年

7月			8月			9月		
1	金		1	月	閉所日	1	木	
2	土		2	火		2	金	
3	日		3	水		3	土	
4	月	閉所日	4	木		4	日	
5	火		5	金		5	月	閉所日
6	水		6	土		6	火	
7	木		7	日		7	水	
8	金		8	月	閉所日	8	木	
9	土		9	火		9	金	
10	日		10	水		10	土	
11	月	閉所日	11	木	閉所日(山の日)	11	日	
12	火		12	金	閉所日	12	月	閉所日
13	水		13	土	閉所日	13	火	
14	木		14	日	閉所日	14	水	
15	金		15	月	閉所日 科目登録申請開始	15	木	
16	土		16	火	閉所日	16	金	
17	日		17	水		17	土	
18	月	閉所日(海の日)	18	木		18	日	
19	火		19	金		19	月	閉所日(敬老の日)
20	水		20	土		20	火	閉所日
21	木		21	日		21	水	
22	金		22	月	閉所日	22	木	
23	土		23	火		23	金	閉所日(秋分の日)
24	日		24	水		24	土	
25	月	閉所日	25	木		25	日	
26	火		26	金		26	月	閉所日
27	水	閉所日	27	土		27	火	
28	木		28	日		28	水	
29	金		29	月	閉所日	29	木	
30	土		30	火	科目登録申請×切(郵送)	30	金	
31	日		31	水	科目登録申請×切(web)			

単位認定試験期間



2022年

10月			11月			12月		
1	土	授業開始	1	火		1	木	
2	日		2	水		2	金	
3	月	閉所日	3	木	閉所日(文化の日)	3	土	
4	火		4	金		4	日	
5	水		5	土		5	月	閉所日
6	木		6	日		6	火	
7	金		7	月	閉所日	7	水	
8	土		8	火	通信指導提出開始(web)	8	木	
9	日		9	水		9	金	
10	月	閉所日(スポーツの日)	10	木		10	土	
11	火	閉所日	11	金		11	日	
12	水		12	土		12	月	閉所日
13	木		13	日		13	火	
14	金		14	月	閉所日	14	水	
15	土	面接授業空席発表	15	火	通信指導提出開始(郵送)	15	木	
16	日		16	水		16	金	
17	月	閉所日	17	木		17	土	
18	火		18	金		18	日	
19	水		19	土		19	月	閉所日
20	木	面接授業追加登録開始	20	日		20	火	
21	金		21	月	閉所日	21	水	
22	土		22	火		22	木	
23	日		23	水	閉所日(勤労感謝の日)	23	金	
24	月	閉所日	24	木		24	土	
25	火		25	金		25	日	
26	水		26	土		26	月	閉所日
27	木		27	日		27	火	
28	金		28	月	閉所日	28	水	
29	土		29	火	通信指導提出最終日	29	木	閉所日
30	日		30	水		30	金	閉所日
31	月	閉所日				31	土	閉所日



2023年

1月			2月			3月		
1	日	閉所日(元旦)	1	水		1	水	
2	月	閉所日	2	木		2	木	
3	火	閉所日	3	金		3	金	
4	水		4	土		4	土	
5	木		5	日		5	日	
6	金		6	月	閉所日	6	月	閉所日
7	土		7	火		7	火	
8	日		8	水		8	水	
9	月	閉所日(成人の日)	9	木		9	木	
10	火	閉所日	10	金		10	金	
11	水		11	土	閉所日(建国記念の日)	11	土	
12	木		12	日		12	日	
13	金		13	月	閉所日 科目登録申請開始	13	月	閉所日
14	土		14	火		14	火	
15	日		15	水		15	水	
16	月	閉所日	16	木		16	木	
17	火		17	金		17	金	
18	水		18	土		18	土	
19	木		19	日		19	日	
20	金		20	月	閉所日	20	月	閉所日
21	土		21	火		21	火	閉所日(春分の日)
22	日		22	水		22	水	
23	月	閉所日	23	木	閉所日(天皇誕生日)	23	木	
24	火		24	金		24	金	
25	水		25	土		25	土	
26	木		26	日		26	日	
27	金		27	月	閉所日 科目登録申請×切(郵送)	27	月	閉所日
28	土		28	火	科目登録申請×切(web)	28	火	
29	日					29	水	
30	月	閉所日				30	木	
31	火					31	金	

単位認定試験期間



第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授 業	4/1			7/14 7/15		9/30
	授 業 期 間			夏期学習期間		
	4/5				8/31	
	オンライン授業					
	科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。					
手 続 き 等	4/16			7/31		
	面接授業					
	上旬 卒業研究履修許可通知	5/9～5/31 (Web) 5/16～5/31 (郵送)		7/15～7/26		下旬 成績通知 (次年度) 卒業研究履修申請
		通信指導提出期間		上旬 単位認定試験 試験通知(受験票) 通信指導結果返送		
次 学 期 の 準 備					8/15～8/30(郵送) 8/15～8/31(Web)	
					科目 登録申請	
						9月上旬～9月末 授業料納入
		上旬				中旬
		第2学期募集要項配布				
		上旬				中旬
		出願受付期間				
		※可否判定は複数回行います。				

1. 可否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書等を送付します。
2. 夏季集中科目の履修スケジュールは、4月に学習センター等で配布する夏季集中科目履修生用募集要項等をご参照ください。

第 2 学 期						
10	11	12	1	2	3	
10/1		12/28 12/29 1/4 1/5	1/20 1/21		3/31	
授 業 期 間			年末年始 学習期間	授業期間	冬期学習期間	
10/5				2/28		
オンライン授業					下旬 学位記授与式 (本部主催)	
科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2/28まで閲覧可能。						
10/15			1/29			
面接授業						
	11/8～11/29 (Web) 11/15～11/29 (郵送)		1/17～1/25			
初頭 卒業提出期限 卒業研究報告書	通信 指導提出期間		中旬 試験通知(受験票) 通信指導結果返送	単位認定試験	下旬 成績通知	
				2/13～2/27(郵送) 2/13～2/28(Web)		
				科 目 登録申請		
					3月上旬～3月末 授業料納入	
	下旬				中旬	
2023 年度第 1 学期募集要項配布						
	下旬				中旬	
出願受付期間						
※可否判定は複数回行います。						

3. 学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システム WAKABA、放送などでもお知らせします。
4. 面接授業の科目登録は、上記のほかに「追加登録」の機会があります。詳細は、61～63ページをご参照ください。



2022年度 大学院学年暦（修士課程）

第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授	4/1	7/14 7/15			9/30	
業	授 業 期 間				夏 期 学 習 期 間	
	オン ラ イ ン 授 業				8/31	
	4/5 科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。					
手 続 き な ど		5/9～5/31 (Web) 5/16～5/31 (郵送) 通信指導 提出期間	上旬 試験通知 (受験票) 通信指導結果返送	7/15～7/26 単位認定試験	下旬 成績通知 8/15～8/30 (郵送) 8/15～8/31 (Web) 科目登録 (修士全科生・修士選科生)	
研 究 指 導・ 修 了	第1年次 4/2 4/3 入学時 オリエン テーション (臨床以外)	5/9 入学時 オリエン テーション (臨床)			8/18 研究レポ ートⅠ 提出期限	
	第2年次				8/18 修士論文中間報 告 (研究レポ ートⅢ) 提出期限	
臨 床 心 理 学 プ ロ グ ラ ム		5/10～5/11 5/12～5/15 基礎臨床 実心理 習理 (1年次) (1年次)		8/2～8/4 8/5～8/7 8/25～8/27 査臨床 定床 演心 習理 (2) (2) (2年次) (1年次) (1年次)		
修 士 全 科 生 募 集			中旬 修士全科生募集要項配布		下旬 中旬 出願受付	
修 士 選 科 生 募 集			上旬 第2学期募集要項配布		中旬	中旬
					上旬	10月初旬
						授 業 料 納 入
			上旬 出願受付期間		中旬	

1. 修士選科生・修士科目生の合否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書などを送付します。

第 2 学 期					
10	11	12	1	2	3
10/1		12/28 12/29 1/4 1/5	1/20 1/21		3/31
授 業 期 間			授業期間	冬 期 学 習 期 間	
オン ラ イ ン 授 業					2/28
10/5 科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2/28まで閲覧可能。					
	11/8~11/29 (Web) 11/15~11/29 (郵送) 通 信 提 出 期 間 指 導		中旬 試 験 通 知 通 信 指 導 結 果 返 送 (受験票)	1/17~1/25 下旬 単 位 認 定 試 験 成 績 通 知 2/13~2/27 (郵送) 2/13~2/28 (Web) 科目登録 (修士全科生・修士選科生)	
				2/17 研 究 レ ポ ー ト II 提 出 期 限	
		12/16 修 士 論 文 の 提 出 期 限	上旬~下旬 修 士 論 文 審 査 期 間 (口頭試問を含む)		下旬 学 位 記 授 与 式 (本部主催)
				2/1~2/5 基 礎 臨 床 実 心 習 理 (3) (1年次)	
臨床心理実習 (2年次 外部実習施設において12月下旬までに90時間)					
入 学 者 選 考 (一 次 ・ 二 次)			合 格 通 知		
	下旬	2023年度第1学期募集要項配布			中旬
				上旬 4月初旬	授 業 料 納 入
	下旬	出 願 受 付 期 間			中旬

2. 学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システム WAKABA、放送などでもお知らせします。

2022年度 大学院学年暦（博士課程）

		第 1 学 期					
月	3	4	5	6	7	8	9
授 業	第1年次	4/9～4/10 「特論」集中講義（前半） 4/9 ◎ 入学時オリエンテーション	中旬 「特論」集中講義（後半） 上旬 ◎ レポートⅠ提出期限	中旬 上旬 ◎ レポートⅡ提出期限			下旬 成績通知
	第2年次	4/1 「研究法」			7/31		
研 究 指 導	第1年次	（研究計画書の作成および事例研究など） 4/9 ◎ 入学時オリエンテーション	プ ロ グ ラ ム 報 告 会				
	第2年次	（博士論文の中心的な柱となる論文作成など）					
	第3年次	（博士論文の作成）					
手 続 き な ど					下旬 ◎ 博士予備論文審査願提出 中旬 博士予備論文審査および口頭試験	上旬 ◎ 博士予備論文審査結果伝達 中旬	8/15～8/30（郵送） 8/15～8/31（Web） 科目登録

第 2 学 期						
10	11	12	1	2	3	4
10/1 ←「研究法」→ 1/31						
				下旬 成績通知		
10/1 ←「研究法」→ 1/31				下旬 成績通知		
	下旬 ◎ 博士論文審査願提出	中旬 ← 博士論文審査 および口頭試問 → 中旬		下旬 ◎ 成績通知	下旬 ◎ 学位記授与式 (本部主催)	
				2/13～2/27 (郵送) 2/13～2/28 (Web) ←→ 2023年度第1学期科目登録		

開所日及び利用時間

開所時間		事務室	図書室・視聴学習室	学生控室
	1. 通常期間	9:30 ~ 17:30	火～金曜 10:30 ~ 17:30 土・日曜 9:30 ~ 17:30	9:30 ~ 17:30
閉所日	毎月曜日 国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日 年末年始(12月29日～1月3日 その他学長・所長が定める日) なお、施設の運営上の都合により臨時閉所とする場合がありますので、 学内掲示板及び東京多摩学習センターのウェブサイトでご確認ください。			
備考	(1) 文献複写の申込受付は利用時間終了 15 分前までです。 (2) 9 月及び 3 月の数日間、図書整理のため閉所となる場合があります。 その場合は、事前に掲示等でお知らせします。			

※開所・閉所時間は事情により変更になることがあります。

学習センターの掲示板及びウェブサイトにご注意ください。

学習センターの主な業務

- ① 面接授業を実施する
- ② 単位認定試験を実施する
- ③ 図書・学術雑誌を備え、学習の参考に供する
- ④ 放送授業の再視聴の機会を提供する
- ⑤ 学生の学修上の各種の相談に応ずる
- ⑥ 学生に関わる各種の証明書の発行を行う
- ⑦ サークル活動等のために、施設利用の便宜を図る

学習センターを利用できる人

学習センターの施設、設備を利用できるのは、本学の学生及び所長が特別に許可した方のみです。その他の方の利用はできません。

利用上の注意事項

- ① 学生証は、放送大学の学生であることを証明する身分証明書であり、次の場合に必要ですので、必ず携行してください。

- ・図書室・視聴学習室等、学習センターを利用する場合
- ・単位認定試験の受験
- ・各種証明書の交付を受ける場合
- ・面接授業科目の追加登録を行う場合
- ・大学の行う行事等に参加する場合

※紛失、汚損等により使用不能となった場合及び名前等に変更があった場合は「学生生活の栞」を参照のうえ、所定の手続きをとってください。

- ② 学習センターへは公共交通機関をご利用ください。

東京多摩学習センターでは、自動車の乗り入れは、原則認めておりません。

ただし身体に障がいのある方や公共交通機関利用では大幅に時間がかかる等特別な理由がある方で自動車利用を希望される場合は、事務室に申請してください。申請理由及び駐車場利用可能状況等を審査し許可する場合があります。

申請期間は第1学期4月1日～28日、第2学期10月1日～28日です。

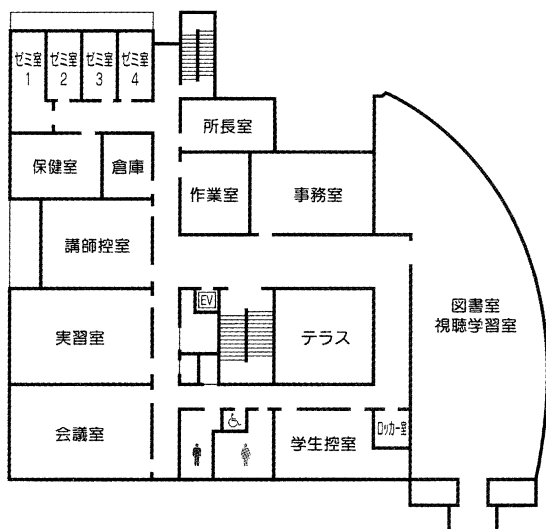
詳細については学習センター内掲示板に掲載します。

- ③ 学習センター内では静粛に願います。
- ④ 指定された場所以外での飲食は禁止します。
- ⑤ 学習センターのある建物は敷地を含め全面禁煙です。
- ⑥ 外部からの電話は、緊急かつやむを得ない場合以外は取り次ぐことはできません。

施設の案内

- ・放送大学東京多摩学習センターは一橋大学国際共同研究センターの3階・4階です。（1階のホールと2階は一橋大学の管理区域ですので立ち入らないで下さい。）
- ・本学学生以外の施設・設備の利用はできません。

3階



事務室

- ・学習に関すること、各種の手続き、証明書の発行等、学生に関わる業務を行っています。

図書室・視聴学習室

- ・図書室には印刷教材・辞典・年鑑・資料集などの参考図書、授業に関連した分野の基本的図書、雑誌類が備えられ、閲覧や本部図書資料の貸出のサービスを行っています。
- ・視聴学習室では放送授業等の視聴ができます。
- ・図書室・視聴学習室では静粛に願います。

実習室

- ・パソコンが設置されており、コンピューターを利用した面接授業等に使用します。又、パソコン学習相談実施時にも使用されます(飲食は厳禁です)。

ゼミ室

- ・研究指導(対面による直接授業)やサークル活動等に使用します。

保健室

- ・軽度のけがをしたときや気分が悪くなったときなどに利用可能です。
なお利用する場合は、必ず事務室に申し出てください。

学生控室(飲食可)

- ・休憩・談話等に利用してください。
- ・パソコン、プリンターを設置しています(本学学生以外の利用はできません)。
- ・飲み物の自動販売機・電子レンジも備えています。

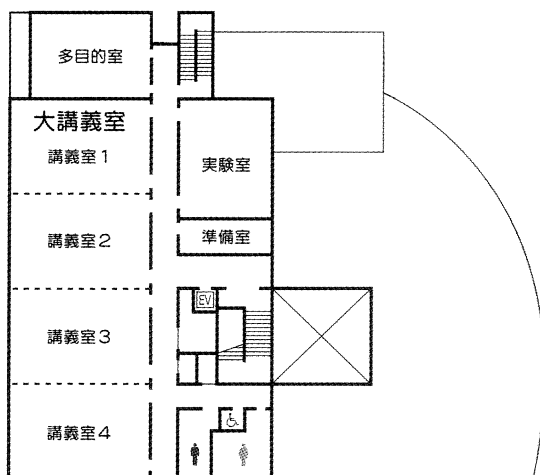
ロッカー室

- ・学習上必要とする所持品以外の手荷物の一時保管用として、学生用無料コインロッカー(使用後100円が戻ります)を備えています。
- ・利用は当日限りです。
- ・ロッカー室には、半透明バックを備えています。図書室・視聴学習室内に学習上必要とする所持品を持ち込む際にご利用ください。

テラス(飲食可)

- ・休憩、談話等に利用して下さい。

4 階



講義室

- ・講義室 1～4 の 4 室があり、面接授業及び単位認定試験等に使います。
入学者の集い等では、間仕切りを外し大講義室として使います。

実験室

- ・実験を行う面接授業で使います。

多目的室

- ・面接授業、単位認定試験などに使います。

面接授業

- ① 面接授業は直接教員から指導を受ける授業（スクーリング）です。受講にあたっては、「**面接授業時間割表**」で開講日・時間帯を必ず確認してください。

1 時限	9:50 ～ 11:20
2 時限	11:35 ～ 13:05
3 時限	14:05 ～ 15:35
4 時限	15:50 ～ 17:20

- ② 面接授業の登録で決定された科目について、変更やキャンセルはできません。
- ③ 面接授業の追加開講、閉講、日程、開講方法の変更及び担当講師の変更は、「教務情報システム(システム WAKABA)」をご確認ください。
- ④ 開講方法が zoomに変更した場合は、キャンパスメールにて案内します。

放送授業

【通信指導】

- ① 通信指導は各放送授業科目について、学期の途中に 1 回行います。提出期限日に注意してください。
- ② 通信指導の答案(レポート)を期限までに未提出の場合、または提出した答案が不合格となった場合、その科目の当該学期の単位認定試験の受験資格がなくなりますので注意してください。

【単位認定試験】

- ① 単位認定試験は各学期 15 回の視聴が終了した後、「単位認定試験通知（受験票）」に記載の科目を受験します。
- ② 実施方法は「Web 受験方式」を基本とし、一部の科目については「郵送受験方式」により実施します。各科目の実施方法及び出題形式については『授業科目案内』等に記載されるので、実施方法・出題形式を十分ご確認ください。
- ③ Web 受験方式とは、自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。1 科目 50 分の制限時間があります。（一時停止不可、1 回のみ受験可能）。科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。択一式問題は、選択肢をクリックすることで解答します。記述式問題は、解答記入欄に文字入力することで解答します。
- ④ 郵送受験方式は、指定の一部の科目のみが対象です。大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。

卒業研究

- ① 卒業研究は全科履修生の選択科目です。
- ② 全科履修生が卒業年度、履修年度の前年度第 1 学期までに、2 年以上在学 62 単位以上修得していることが履修開始の条件です。なお、履修条件の特例がありますのでご注意ください。
- ③ 詳細は「卒業研究履修の手引」を参照してください。
 - ・6 月上旬 手引・申請書類 配布
 - ・6 月～7 月 卒業研究ガイダンス
 - ・8 月中旬 申請書 提出

学習相談

- ① 学習センターでは、学習上の初歩的なことから、学習の方法、学習のすすめ方、授業内容に関することについて、教職員が直接面接等により相談に応じます。
- ② 相談を希望する学生は、所定の「学習相談票(事務室にて配布)」に所要事項を記入し、事務室に申し出てください。電話・メールでの申し込みも可能です。
- ③ 相談日時等は、改めて通知します。
- ④ 客員教員(東京多摩学習センター所属)も対応します。

次学期の科目登録

- ① 次学期も学籍のある全科履修生、選科履修生、修士全科生、修士選科生・博士全科生を対象とします。
 - ② 大学本部から「科目登録申請要項」が受付期間前に送付されます。
 - ③ 履修を希望する授業科目を記入して、受付期限までに大学本部へ提出します。
(システム WAKABAからの申請も可能です。)
 - ④ 学部生は面接授業の科目登録も同時に申請できます。
- ※詳細は「学生生活の栞」を参照してください。

継続入学

- ① 学期末で学籍が切れる全科履修生(卒業も含む)、選科履修生、科目履修生、修士選科生、修士科目生を対象として、大学本部から「継続入学用学生募集要項」が受付期間前に送付されます。
- ② 過去3年以内に放送大学(教養学部)の学生であった方、または前学期に引き続き修士選科生・修士科目生として入学される場合は、以下のとおり入学科が25%割引となります。詳しくは募集要項をご覧ください。

入学する学生の種類	継続して入学する場合の入学科	(参考)通常の入学科
修士選科生	13,500円	18,000円
修士科目生	10,500円	14,000円
全科履修生	18,000円	24,000円
選科履修生	6,750円	9,000円
科目履修生	5,250円	7,000円



図書室・視聴学習室

- ・図書室には、印刷教材・辞典・年鑑・資料集などの参考図書、授業に関連した各分野の基本的図書・雑誌等を備え、閲覧や本部図書貸出のサービスを行っています。
- ・視聴学習室では放送授業等の視聴ができます。

利用時間

	図書室・視聴覚室
1. 通常期間	火～金曜 10:30 ～ 17:30 土・日曜 9:30 ～ 17:30

- ・文献複写の申込受付は、利用時間終了の 15 分前までです。
- ・施設の運営上の都合により閉室となる場合があります。

閉室日

- ・毎月曜日、国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- ・年末年始(12 月 29 日～ 1 月 3 日)
- ・その他学長又は所長が定める日
- ・9 月及び 3 月の数日間は、図書整理等のため閉室となる場合があります。その場合は掲示等でお知らせします。

入室及び注意事項

- ・入室の際には、「学生証」を呈示してください。
- ・カバン等の持ち込みはできません。学生用無料コインロッカー(使用後 100 円が戻ります)を利用してください。ロッカー室には、室内持ち込み可能な半透明バックが備えてありますので、学習上必要とする所持品を持ち込む際にご利用ください。
- ・パソコンの持込は可能です。(人数制限あり)
- ・wi-fi の利用については、30 ページの「d. 学習センターおよびサテライトスペースにおける wi-fi 利用について」を参照してください。
- ・インターネットの利用は、学習のために限ります。
- ・ブースを利用中に 30 分以上離席する場合は、退出の手続きをしてください。
- ・ふた付き容器に入った飲料以外の飲食物の持込は禁止です。
(室内での飲食はできません)
- ・他の利用者の迷惑にならないよう、静粛に願います。

図書資料の閲覧

- ・図書資料は開架方式を採用しており、書架から図書資料を自由に取り出して閲覧できます。日本十進分類法（NDC）により分類され、原則として分野別に配架されています。
- ・著者や書名等が判明している場合は、OPAC で検索することができます。
- ・閲覧後、図書資料は元の場所へ戻してください。
- ・学習センター内の図書資料は貸出できません。

放送教材（DVD、CD等）の利用

- ・放送教材は、1 巻ずつ利用してください。複数巻を手元に置くようなことはご遠慮ください。
- ・図書・視聴学習室外への放送教材の持ち出しはできません。
- ・著作権法により複製（ダビング）はできません。
- ・視聴が終わったら、放送教材を保管棚の元の場所に戻してください。

パソコンの利用

- ・図書・視聴学習室にあるパソコン及び持ち込み許可をうけたパソコンは、通常のパソコンとしての利用が可能です。ネット配信による視聴学習のほか、インターネット検索や、Word、Excel でレポート作成ができます。

ただし、作成したデータファイルを保存するための USB メモリは、ご自身で用意してください。

印刷する場合には、プリンタ用紙（A4）10 枚までコピー用紙を提供します。

なお、オンライン授業の受講には利用できません。

文献複写

- ・図書資料の複写を希望する場合は、「**文献複写申込書**」に所定の事項を記入して、複写する図書資料を添えてカウンターに提出してください。なお、著作権法により次のような制限があります。

- ①図書室にある図書資料であること。
- ②学習上、研究上必要なものであること。
- ③著作物の一部分であること。

④ 1人につき1部に限ること。

上記以外の複写はできません。

・複写料金は学生の場合、白黒1枚10円(カラー1枚50円)です。複写は職員が行います。

附属図書館所蔵図書資料(本部図書)の貸出・受取・返却、複写物の受渡し

① 附属図書館が所蔵する図書資料(本部図書)を借りたいときは、受付カウンターで申し込むか、「OPAC(放送大学附属図書館図書システム)」を利用して申し込んでください。

また、貸出手続きをした本部図書を、受付カウンターで受取・返却することができます。

② 本部図書の一部をコピーしたもの(複写物)が必要なときは、受付カウンターで申し込むか、「OPAC」を利用して申し込んでください。

また、本部図書の複写物を、受付カウンターで受け取ることができます。なお、複写物受渡しの受付は、閉室の30分前までです。

本部図書資料の貸出期間・冊数

学生の区分	貸出期間	貸出可能冊数
学部生	1ヶ月以内	10冊以内
大学院生(修士)	1ヶ月以内	20冊以内
大学院生(博士)	1ヶ月以内	30冊以内

※卒業研究の履修許可を受けた学生は、卒業研究に関する本部図書資料の貸出しを申し出た場合に限り、「1ヶ月以内20冊以内」です。

※返却期限内1回に限り、貸出期間の延長が可能です。その場合は、貸出しを受けた学習センターの図書室カウンターにお申し付け下さい。延長の申し出があった日から2週間の延長が1回のみ認められます。ただし、延滞中の図書がある場合、貸出しはできません。また、予約が入っている図書資料の貸出延長はできません。

他大学図書館の利用

利用したい図書資料が、学習センターや附属図書館にない場合、他大学の図書館を利用することができます。

- ① 他大学の図書館で所属する図書資料(他大学図書)を借りたいときは、受付カウンターで申し込むか、「OPAC」を利用して申し込んでください。

また、貸出手続きをした他大学図書を、受付カウンターで受取・返却することができます。なお、他大学図書受渡しの受付は、閉室の30分前までです。

- ② 他大学図書の一部をコピーしたもの(複写物)が必要なときは、受付カウンターで申し込むか、「OPAC」を利用して申し込んでください。

また、他大学図書の複写物を、受付カウンターで受け取ることができます。なお、複写物受渡しの受付は、閉室の30分前までです。

- ③ 他大学の図書館を直接利用したいときは、利用したい日時を決めて、受付カウンターで申し込んでください。

相手側の図書館と利用日を調整し、利用できる場合は「紹介状」を発行します。受付カウンターで「紹介状」を受け取り、指定された日に、「紹介状」を持参して相手側の図書館を利用してください。なお、相手側の都合等により、利用できないこともあります。また、利用日の日程調整に時間を要する場合がありますので、余裕を持って申し込んでください。

・放送大学では、学生の修学をサポートするため、教務情報システム(システム WAKABA)等の各種情報システムのサービスを提供しています。

ご利用いただけるサービスとその利用方法等については、「学生生活の栞(教養学部)P.112～116」を参照してください。



16 教務情報システム（システムWAKABA）など 各種情報システムについて

放送大学では学生の修学をサポートするため、教務情報システム（システムWAKABA）などの各種情報システムのサービスを提供しています。

1. ご利用いただけるサービス

- a. システムWAKABA（学生種により利用できる機能が異なります）
- b. キャンパスメール
- c. 学習センターの学生用パソコン
- d. 学習センターおよびサテライトスペースにおけるWi-Fi利用

システムWAKABAおよびキャンパスメールは、インターネット上でのサービスとなりますので、本学ウェブサイト（URL：www.ouj.ac.jp）の「在学生の方へ」ボタンよりアクセスしてください。

学生用パソコンについては、各学習センターにおいてご利用いただくことが可能です。

2. サービスご利用のためのログインID・パスワード

上記 a～c のサービスを利用するためには、ログインIDおよびパスワードが必要となります（a～c すべて共通）。ログインIDおよびパスワードは入学許可書に記載してありますので、初めてログインする際には入学許可書を確認し、ログインしてください。

なお、不正利用を防ぐため必ず初期パスワードを変更するようお願いいたします。また、一定期間経っても初期パスワードを変更していない場合は、ロックアウトされ、システムにログインできなくなります。パスワード変更は、システムWAKABAのTOP画面の左上プロフィール画像の下にある「パスワード変更」のリンクから行うことができます。

また、2009年10月以降に本学に在籍していた方で、パスワードの変更を行っている場合には、入学許可書の記載によらず、変更後のパスワードにてログインすることとなります。

【システムWAKABAへのログインに関する問い合わせ先】

- ・各学習センター ・学生サポートセンター（TEL：043-276-5111）
- ・教務課教務係（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）

3. 各システムの説明

a. システムWAKABA

システムWAKABAは、学生がインターネットを介して利用できる本学の教務情報システムであり、学籍情報や単位の修得状況などを閲覧するための「①教務情報機能」に加え、2018年度からは旧教務情報システム「キャンパスネットワークウェブサイト」の機能を統合したことにより、学生生活における各種お知らせや手続情報を取得するための「②キャンパスライフ機能」と、放送授業などの履修科目の学修を支援するための「③授業サポート機能」を兼ね備えた、本学学生のためのポータル（入口）サイトとしても機能します。

システムWAKABAを利用するための推奨Webブラウザは、次のとおりです。

クライアント OS	ブラウザ
Windows 10	Microsoft Edge 40, Internet Explorer 11, Google Chrome 60, Firefox 55
Mac OS	Safari 10, Google Chrome 60, Firefox 54
iOS 10	Safari
Android 7	Google Chrome 55

なお、システムWAKABAにおける氏名などの文字の取扱いは、JIS水準（JIS2004）1～2程度までとなります（特殊な文字を入力・届出した場合については、JIS水準（JIS2004）1～2程度までの文字に置き換えられます）。

〔主な機能：①教務情報機能〕

※学生種によって利用できる機能は異なります

- ・ 学生カルテ（学籍情報、住所・連絡先情報、履修情報、単位修得状況情報、教材発送情報など）
- ・ 変更・異動手続
- ・ 履修成績照会
- ・ 科目登録申請
- ・ 所属コース変更およびカリキュラム移行のシミュレーション・手続
- ・ シラバス参照

〔主な機能：②キャンパスライフ機能〕

- ・学内連絡（大学・学習センターからのお知らせ）
- ・スケジュール（放送・面接授業の予定 他）
- ・学内FAQ（本学に関するFAQ）
- ・各種届出・申請様式（手続関係などの様式取得 他）
- ・セミナーハウス予約
- ・学内リンク（インターネット配信システム、オンライン授業システム、Web通信指導システム、Web単位認定試験システム、過去の単位認定試験の問題・解答ページなどへの各種リンク）

〔主な機能：③授業サポート機能〕

- ・授業連絡（履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせ）
- ・授業共有ファイル（履修する放送授業に関する主任講師からの補助教材などの提供）
- ・質問箱（履修中の放送授業とオンライン授業の内容に関し主任講師へ質問する機能）
- ・資料室（印刷教材の正誤表など、全学生が共通して授業関連の情報を得るための機能）
- ・談話室（一部の放送授業科目に関するコミュニケーション機能）

※モバイル端末からの利用について

システムWAKABAは、タブレットPCやスマートフォンなどのモバイル端末にも対応しております（ただし、一部機能には制限があります）。

b. キャンパスメール

「キャンパスメール」は、Webブラウザを利用した電子メールシステムで、下記メールアドレスが学生全員に割り振られます。

【学生番号（ハイフン除く半角10桁）@campus.ouj.ac.jp】

本学からは修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

なお、キャンパスメールは学生から本学への連絡手段としてもご利用いただけます。

※キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレス

レスなどへ自動転送する設定方法については、システムWAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しております。

※キャンパスメールは、本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信の記録はクリアされますのでご注意ください。

c. 学習センターの学生用パソコン

本学学生は、各学習センターに設置されている学生用のパソコンを利用することができます。学生用パソコンでは、インターネットをご利用いただける他、オフィスソフト（ワープロソフト、表計算ソフト）などのソフトウェアがご利用いただけます。

d. 学習センターおよびサテライトスペースにおけるWi-Fi利用について

学習センターおよびサテライトスペースにおいて、Wi-Fiをご利用いただけます。ご利用に当たっては下記利用方法をご参照ください。

なお、Wi-Fi利用に必要なIDおよびパスワードの有効期限は在学期間中となっております。再入学いただいた場合には、再度利用申請が必要となりますのでご注意ください。

利用方法

- ・所属学習センターの窓口で「無線LAN利用申請書」をご受領ください。
- ・本学が指定するe-ラーニングのサイバーセキュリティ研修（システムWAKABA内右側メニュー「放送大学自己学習サイト」の「情報セキュリティ研修（学生用）」）を受講し、小テストに合格すると発行される「修了証」を提示の上、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」を所属学習センターの窓口へご提出ください。

※「修了証」の提示が無い場合は、申請を受付できません。

- ・交付された「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDを選択し、同許可書に記載されている認証用IDおよびパスワードを入力することでインターネットへ接続ができます。

なお、接続は各自で行ってください。

※「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項とし

て、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、Wi-Fi接続に係るパスワードは、変更できませんのでご注意ください。

- ・所属センター以外の、他の学習センターでも、同じSSIDを選択していただき、発行済みの認証用IDおよびパスワードを使用してインターネットへ接続が可能です。（一部の学習センターを除く）

その他、サービスの詳細については、各学習センターおよびサテライトスペースまでお問合せください。

4. サービス利用可能時期などについて

a～dの各サービスは、入学日（4月1日もしくは10月1日）以降、在学中にご利用いただけます。ただし、以下のような例外的な取扱いがあります。

〔入学日前の利用について〕

- a. システム WAKABA の一部機能（インターネット配信含む）と
- b. キャンパスメールは「入学許可書」が手元に届いていれば利用可能です（入学日前に利用できない機能はシステム WAKABA に表示されません）。

〔入学日以降で利用ができない場合について〕

学費などの払込が入学日の2週間程度前以降になった場合、「入学許可書」が手元に届くのが入学日以降となる場合があります。この場合は、「入学許可書」が手元に届き次第、各サービスを利用可能です。

〔離籍後の利用について〕

卒業・修了・除籍・退学・在学期間満了などにより、本学に在籍しなくなった後（離籍後）は、システム WAKABA の一部機能（履修成績照会などの過去の状況を参照するための機能）以外のサービスの利用はできなくなります。

【ご注意】 各サービスは情報セキュリティポリシー（情報機器および各種情報を利用する場合に守らなければならない方針）に従って、ご利用ください（131ページ参照）。

Handwriting practice area with horizontal dotted lines.

学生掲示板

- ・学生が文書、ポスター等の掲示を希望する場合は、所定の「**文書等掲示願**」に掲示しようとする文書を添えて事務室に申し出てください。内容を確認の上掲示します。なお掲示期間は3週間以内です。許可がないものは処分します。

サークル活動

- ・学生の研究やスポーツ等のため、お互いの親睦を深め啓発しあうために、所定の手続きをとることにより、サークル・学生団体を結成できます。
- ・学生団体設立等の手続きは、「**学生生活の栞**(教養学部 p117)」を参照してください。
- ・活動中のサークルについては 44 ページを参照してください。

施設の利用

- ・課外活動などで講義室等の施設を利用したい場合は、所定の「**施設使用願**」により事務室に申し出てください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開所日・開所時間・サービス内容等が臨時に変更になる場合があります。

最新の情報は、東京多摩学習センターのウェブサイトでご確認ください。



- ・在学中または卒業後に、各種の願出・届出、証明書の発行等の手続きが必要になることがあります。申請の際は「**学生生活の栞**」を参照してください。
- ・申請のための様式は、「**学生生活の栞**」の巻末に添付されています。ロビーにも備えてありますので、必要事項を記入の上、提出先をよく確認して申請してください。また教務情報システム（システム WAKABA）からもダウンロードが可能です。

諸証明書の発行

- ・在学証明書、成績・単位修得証明書、在学期間証明書、卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書等、諸証明書が必要な場合は、「諸証明書交付願」に必要事項を記入し、事務室へ提出してください。
- ・教員免許状申請用、大学院受験用等の証明書の発行申請については、専用申請用紙を使用して所属学習センターに提出してください。なお、発行には2週間程度かかりますので、日数を十分考慮の上申請してください。
- ・発行手数料は、1通につき200円です。
- ・証明書発行を郵便で請求される場合は、
 - ①「諸証明書交付願」（要押印）
 - ② 手数料200円（現金書留又は郵便為替）
 - ③ 返信用封筒（切手貼付・宛名明記）←長形3号（12×23.5センチ）を同封して事務室へ送付してください。

届出書の提出

- ・各種届出書の提出が必要な場合は、指定様式に必要事項を記入し、提出期間内に提出してください。教務情報システム（システムWAKABA）からご自分で手続きできるものもあります。（40・41ページ参照）
- ・届出書により提出先が変わりますので、注意してください。（40・41ページ参照）

学生旅客運賃割引証（学割証）の発行

- ・全科履修生及び修士全科生・博士全科生に限り、自宅「最寄り駅」から所属学習センター、面接授業を受講する学習センターまたは大学本部に通学する

場合などに、鉄道・バスなどの普通回数乗車券等を割引で購入することができます「学割証」を発行しています。

- ・JRの場合、一般普通回数乗車券(11枚綴り)及び学生割引普通乗車券(片道区間 100kmを超える場合)を 2割引で購入できます。なお、学生割引普通乗車券については、卒業研究の調査・研究のための移動(全科履修生)または研究のための移動(修士全科生・博士全科生)及び面接授業を受講する場合などに利用できます。

- ・私鉄及びバスの学割証については、乗車券の種類・割引率及び購入方法が会社等によって異なる場合があります。

- ・学割証は所属学習センターにおいて発行します。

- ・学割証の発行を希望する場合は、ロビーに備えてある所定の申請用紙に必要事項を記入の上、学生証を添えて事務室に申し込んでください。

- ・JRの一般普通回数乗車券や私鉄などの学割証の有効期限は発行日より 1 か月です。有効期限内に購入してください。

- ・帰省・旅行・仕事等、放送大学に関する学習目的以外では発行できません。

学生教育研究災害傷害保険

- ・教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度があります。万一の事故に備えて保険に加入することをお奨めします。また、面接授業によっては、加入が条件となっている科目もあります。

- ・加入手続きは事務室で受け付けます。学生証と保険料を添えて事務室にお申し込みください。

学生教育研究災害傷害保険	1 0 0 円	6 年(在学中)
通学特約	プラス 4 0 円	6 年(在学中)
付帯賠償	プラス 3 4 0 円	1 年あたり(在学中)
医学賠 ※臨床心理学プログラム所属の修士全科生のみ 加入可能	プラス 5 0 0 円	1 年あたり(在学中)

各種願（届出）受付期間一覧

WAKABAでの手続き期間・メ切は下記と異なりますのでご注意ください。

所属コース・専攻 変更願 カリキュラム移行届 ※学部のみ 学生生活の葉巻末様式 1 ※(WAKABAで手続き可)	2022年10月1日（2022年度第2学期）から変更する場合 提出期間：2022年4月20日～6月7日（必着） 2023年4月1日（2023年度第1学期）から変更する場合 提出期間：2022年10月20日～12月7日（必着） 提出先：大学本部学生課入学・履修係
所属学習センター 変更願 ※科目履修生(学部) 修士科目生(大学院) は変更できません。 学生生活の葉巻末様式 2(学部) 学生生活の葉巻末様式 1(大学院) ※(WAKABAで手続き可)	2022年10月1日（2022年度第2学期）から変更する場合 提出期間：2022年4月20日～8月10日（必着） 2023年4月1日（2023年度第1学期）から変更する場合 提出期間：2022年10月20日～2023年2月8日（必着） 提出先：学部(大学本部学生課入学・履修係) 修士・博士全科生(大学本部教務課 大学院研究指導係) 修士選科生(大学本部学生課入学・履修係) ※提出した学期の次学期開始時からの変更となります。 ※学期途中での変更はできません。
住 所 等 変 更 届 学生生活の葉巻末様式 4(学部) 学生生活の葉巻末様式 3(大学院) ※(WAKABAで手続き可)	在学中随時受付 提出先：学部(所属学習センター) 修士・博士全科生(大学本部教務課 大学院研究指導係) 修士選科生・科目生(大学本部学生課入学・履修係)
氏 名 変 更 届 学生生活の葉巻末様式 3(学部) 学生生活の葉巻末様式 2(大学院) ※(WAKABAで手続き可)	在学中随時受付 提出先：学部(大学本部学生課入学・履修係) 修士・博士全科生(大学本部教務課 大学院研究指導係) 修士選科生・科目生(大学本部学生課入学・履修係)

※学生生活の葉も合わせて参照下さい。

休学願・復学願 ※科目履修生(学部) 修士科目生(大学院) は休学できません。 学生生活の葉巻末様式 5・6(学部) 学生生活の葉巻末様式 4・5(大学院) ※(WAKABAで手続き可)	2022年10月1日(2022年度第2学期)から休学または復学する場合 提出期間: 2022年4月20日～9月25日まで(必着) 2023年4月1日(2023年度第1学期)から休学または復学する場合 提出期間: 2022年10月20日～2023年3月25日まで(必着) 提出先: 学部(大学本部学生課入学・履修係) 修士・博士全科生(大学本部教務課大学院研究指導係) 修士選科生(大学本部学生課入学・履修係) ※学期途中からの休学・復学はできません。
退学願 ※科目履修生(学部) 修士科目生(大学院) は退学できません。 学生生活の葉巻末様式 7(学部) 学生生活の葉巻末様式 6(大学院) ※(WAKABAで手続き可)	2022年9月30日(2022年度第1学期末)で退学する場合 提出期間: 2022年4月20日～9月25日(必着) 2023年3月31日(2022年度第2学期末)で退学する場合 提出期間: 2022年10月20日～2023年3月25日(必着) 提出先: 学部(大学本部学生課入学・履修係) 修士・博士全科生(大学本部教務課大学院研究指導係) 修士選科生(大学本部学生課入学・履修係) ※学期途中からの退学はできません。
学生証再発行願 学生生活の葉巻末様式 8(学部) 学生生活の葉巻末様式 7(大学院)	・紛失、盗難等により学生証を失った場合 ・汚損等により使用不可能になった場合 ・改姓等で氏名の変更があった場合 以上の場合ですみやかに再発行を受けてください。 500円の手数料がかかります。 提出先: 所属学習センター



2022年度第1学期 学部単位認定試験同時履修制限科目

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

	A	B	C
1	1639676 フードシステムと日本農業(‘18) 1740067 哲学・思想を今考える(‘18) 1140043 国際理解のために(‘19) 1519204 社会保障の国際動向と日本の課題(‘19) 1740105 漢文の読み方(‘19) 1887378 老年看護学(‘19) 1539469 フードシステムと日本農業(‘22) 1529617 社会教育経営論(‘22)	1639412 環境の可視化(‘15) 1140027 運動と健康(‘18) 1440020 フランス語Ⅱ(‘18) 1430025 ドイツ語Ⅱ(‘19) 1555065 博物館資料保存論(‘19) 1710150 生活経済学(‘20) 1140094 運動と健康(‘22)	1639641 著作権法(‘18) 1570331 自然言語処理(‘19) 1720074 教育社会学概論(‘19) 1730096 経済社会を考える(‘19) 1529447 臨床心理学概論(‘20) 1555120 1人新世代の文化人類学(‘20) 1539450 著作権法(‘22)
a1			f1
2	1519034 看護学概説(‘16) 1562800 化学反応論—分子の変化と機能(‘17) 1529242 地域コミュニティと教育(‘18) 1730118 グローバル化時代の日本国憲法(‘19) 1555111 世界文学の古典を読む(‘20) 1720090 現代教育入門(‘21) 1519360 看護学概説(‘22) 1559273 近現代ヨーロッパの歴史(‘22)	1570196 CGと画像合成の基礎(‘16) 1639560 物質・材料工学と社会(‘17) 1710036 健康と社会(‘17) 1562886 解析入門(‘18) 1639650 管理会計(‘18) 1529463 心理職の専門性(‘20) 1569350 植物の科学(‘21) 1559257 西洋音楽史(‘21) 1539400 管理会計(仮)(‘22)	1760017 生物環境の科学(‘16) 1570269 データベース(‘17) 1519085 リスクコミュニケーションの現在(‘18) 1760114 入門線型代数(‘19) 1740113 コミュニケーション学入門(‘19) 1529404 鑑賞の科学(‘20) 1529587 学習・言語心理学(‘21)
a8		c6	d4
3	1740016 西洋哲学の起源(‘16) 1555022 日本美術史の近代とその外部(‘18) 1529269 生理心理学(‘18) 1562916 量子化学(‘19) 1529820 行政学概説(‘20) 1683743 小児看護学(‘16) 1559249 韓国朝鮮の歴史と文化(‘21) 1740172 西洋哲学の根源(‘22) 1887386 小児看護学(‘22) 1529633 神経・生理心理学(‘22)	1639579 家族と高齢社会の法(‘17) 1730053 技術経営の考え方(‘17) 1710109 人体の構造と機能(‘18) 1548811 現代東アジアの政治と社会(‘20) 1570412 身近なネットワークサービス(‘20) 1930044 開発経済学:アジアの農村から(‘20) 1710206 人体の構造と機能(‘22)	1639463 初級簿記(‘16) 1529234 交通心理学(‘17) 1760068 物理の世界(‘17) 1519131 社会福祉実務の理論と実践(‘18) 1710141 人間にとって貧困とは何か(‘19) 1420119 英語で読む大統領演説(‘20) 1519379 社会福祉実践とは何か(‘22) 1539442 初級簿記(仮)(‘22)
a7		e3	c1
4	1730029 政治学へのいざない(‘16) 1529161 現代社会の児童生徒指導(‘17) 1760076 学級組合論—分子の構造と機能(‘17) 1548581 大学マナジメント論(‘20) 1887335 母性看護学(‘20) 1140086 市民自治の知識と実践(‘21) 1559285 都市から見るヨーロッパ史(‘21) 1730150 政治学入門(‘22)	1529110 心理臨床と身体の病(‘16) 1639587 都市と農山村からみる身近な経済(‘18) 1740091 現代人文地理学(‘18) 1555057 ユーロッパ文学の読み方—近代篇(‘19) 1529358 教育調査の基礎(‘20) 1548565 災害社会学(‘20) 1740164 人文地理学からみる世界(‘22)	1548459 経験論から言語哲学へ(‘16) 1639510 アジア産業論(‘17) 1570323 情報セキュリティと情報倫理(‘18) 1639595 都市と地域の社会学(‘18) 1519141 今日のメンタルヘルス(‘19) 1548476 現代経済学(‘19) 1579347 情報セキュリティ概論(‘22)
a6		b2	e4
5	15140013 小学校外国語教育教授基礎論(‘17) 1562860 現代を生きるための化学(‘18) 1562878 太陽と太陽系の科学(‘18) 1548506 日本政治外交史(‘19) 1570390 ユーザ調査法(‘20) 1887351 成人看護学(‘18) 1529528 心理臨床における法・倫理・制度(‘21) 1760149 現代を生きるための化学(‘22)	1529099 危機の心理学(‘17) 1160028 初歩からの数学(‘18) 1710095 生活者のための不動産学への招待(‘18) 1554980 東南アジアの歴史(‘18) 1570366 データの分析と知識発見(‘20) 1710214 暮らしに活かす不動産学(‘22)	1940015 音を追突する(‘16) 1570315 メディア論(‘18) 1639633 行政法(‘18) 1519182 リハビリテーション(‘19) 1529412 社会・集団・家族心理学(‘20) 1570420 アルゴリズムとプログラミング(‘20) 1579363 メディア論(‘22) 1539418 行政法(‘22)
a5		d5	f4
6	1234277 新しい時代の技術者倫理(‘15) 1555006 文学批評への招待(‘18) 1140051 問題解決の進め方(‘19) 1950010 情報化社会と国際ボランティア(‘19) 1555030 文学・芸術・武道にみる日本文化(‘19) 1548603 ヨーロッパ政治史(‘20) 1559281 原初からへの思索(‘22) 1529625 生涯学習支援論(‘22)	1710028 社会福祉への招待(‘16) 1519069 人口減少社会の構想(‘17) 1562908 カと運動の物理(‘19) 1529455 中高年の心理臨床(‘20) 1710192 社会福祉—新しい地平を拓く(‘22)	1554972 日本仏教を捉え直す(‘18) 1570293 デジタル情報の処理と認識(‘18) 1710125 健康への力の探究(‘19) 1529390 心理学研究法(‘20) 1539329 刑法と生命(‘21)
a4		e2	f2
7	1519140 地域福祉の現状と課題(‘18) 1887360 精神看護学(‘19) 1539361 日本政治思想史(‘21) 1569368 正多面体と素数(‘21) 1529641 学校図書館サービス論(‘21) 1740148 日本近現代史(‘21) 1519387 地域福祉の課題(‘22)	1554875 博物館展示論(‘16) 1529218 乳幼児・児童の心理臨床(‘17) 1548484 財政と現代の経済社会(‘19) 1710133 健康長寿のためのスポーツロジー(‘19) 1930036 エネルギーと社会(‘19) 1519239 リスク社会の家族変動(‘20) 1950029 AIシステムと人・社会との関係(‘20)	1570234 コンピュータの動作と管理(‘17) 1529170 子ども・青年の文化と教育(‘17) 1519158 食と健康(‘18) 1562932 数学の歴史(‘19) 1570374 映像コンテンツの制作技術(‘20) 1570404 情報化社会におけるメディア教育(‘20)
a3		e7	g3
8	1930010 権力の館を考える(‘16) 1639617 現代の国際政治(‘18) 1519212 生活環境と情報認知(‘20) 1529340 学校と法(‘20) 1548590 中東の政治(‘20) 1930060 世界のなかの日本外交(‘21) 1539426 現代の国際政治(‘22) 1930095 空間と政治(‘22) 1490028 初歩のロシア語(‘22)	1234226 歴史と人間(‘14) 1529102 心理臨床とイメージ(‘16) 1554999 『方丈記』と『徒然草』(‘18) 1570277 データ構造とプログラミング(‘18) 1420127 英語で「道」を語る(‘21) 1150030 日本語リテラシー(‘21) 1740199 歴史のなかの人間(‘22)	1519042 基礎看護学(‘16) 1554930 日本文学の名作を読む(‘17) 1639552 ファイナンス入門(‘17) 1760106 初歩からの化学(‘18) 1529285 数学の歴史(‘19) 1569376 はじめての気象学(‘21)
a2		b3	d6

*赤字は2021年度開講予定科目 *紫字は2022年度新規開講予定科目

元夏季集中(看護)科目
看護師養成所で概ね必修科目(多くの学校で必修となっている科目)
試験のあるオンライン授業科目

D		E		F	
1170015	情報学へのとびら(' 16)	1234293	自然科学ははじめの一步(' 15)	1529153	幼児理解の理論及び方法(' 15)
1570250	教育のためのICT活用(' 17)	1554913	日本の古代中世(' 17)	1470019	初歩のスペイン語(' 17)
1160010	身近な統計(' 18)	1639692	住まいの環境デザイン(' 18)	1460021	中国語Ⅱ(' 18)
1720066	心理学概論(' 18)	1710176	疾病の成立と回復促進(' 21)	1554964	現代の危機と哲学(' 18)
1555073	博物館経営論(' 19)	1740156	日本文学と和歌(' 21)	1529331	読者不自由の教育(' 20)
1140078	社会と産業の倫理(' 21)	1140108	自然科学ははじめの一步(' 22)	1529536	道德教育論(' 21)
1170040	情報学へのとびら(' 22)				
1579339	教育のためのICT活用(' 22)				
b6		f3		b5	
1519077	ソーシャルシティ(' 17)	1440012	フランス語Ⅰ(' 18)	1920014	色と形を探究する(' 17)
1750011	日常生活のデジタルメディア(' 18)	1420038	耳から学ぶ英語(' 18)	1730070	法学入門(' 18)
1910035	レジリエンスの諸相(' 18)	1740040	新しい言語学(' 18)	1750020	情報・メディアと法(' 18)
1548549	グローバル化と日本のものづくり(' 19)	1740121	博物館概論(' 19)	1529293	思春期・青年期の心理臨床(' 19)
1519220	コミュニティがつなぐ安全・安心(' 20)	1480030	韓国語Ⅰ(' 20)	1548573	金融と社会(' 20)
1710168	疾病の回復を促進する集(' 21)	1529579	障害者・障害児心理学(' 21)	1519344	食の安全(' 21)
1750054	日常生活のデジタルメディア(' 22)	1420143	グローバル時代の英語(仮)(' 22)	1170058	地理空間情報の基礎と活用(' 22)
1529595	学校リスク論(' 22)				
c4		g5		e5	
1570064	記号論理学(' 14)	1570137	数値の処理と数値解析(' 14)	1562720	動物の科学(' 15)
1519123	看護管理と医療安全(' 18)	1760084	初歩からの宇宙の科学(' 17)	1730045	環境問題のとりえ方と解決方法(' 17)
1910043	社会福祉と法(' 20)	1830109	新時代の組織経営と働き方(' 20)	1570307	コンピュータと人間の接点(' 18)
1529510	心理学統計法(' 21)	1529420	産業・組織心理学(' 20)	1548557	経営情報学入門(' 19)
1539345	雇用社会と法(' 21)	1538370	NPO・NGOの世界(' 21)	1570358	Webのしくみと応用(' 19)
1579312	情報デザイン(' 21)	1930052	環境と社会(' 21)	1519263	ライフステージと社会保障(' 20)
		1579355	数値の処理と数値解析(' 22)	1529544	乳幼児の保育・教育(' 21)
c5		d7		e2	
1740024	世界文学への招待(' 16)	1562819	微分方程式(' 17)	1554905	現代フランス哲学に学ぶ(' 17)
1760025	初歩からの物理(' 16)	1639536	現代の内部監査(' 17)	1555014	博物館情報・メディア論(' 18)
1548530	国際経営(' 19)	1740075	日本文学における古典と近代(' 18)	1740083	総合人類学としてのヒト学(' 18)
1562924	宇宙の誕生と進化(' 19)	1539388	マーケティング(' 21)	1519190	高齢期の生活変動と社会的方策(' 19)
1730126	現代の会計(' 20)	1529498	感情・人格心理学(' 21)	1730100	社会調査の基礎(' 19)
1519352	認知症と生きる(' 21)	1539337	現代の内部監査(' 22)	1720082	教育・学校心理学(' 20)
1569384	量子物理学(' 21)			1730142	社会学概論(' 21)
1740180	世界文学への招待(' 22)				
1760157	初歩からの物理(' 22)				
c3		g2		b1	
1490010	初歩のイタリア語(' 17)	1529145	教育課程の意義及び編成の方法(' 15)	1639706	民法(' 17)
1460013	中国語Ⅰ(' 18)	1519093	在宅看護論(' 17)	1554921	考古学(' 18)
1430017	ドイツ語Ⅰ(' 19)	1529250	現代の家庭教育論(' 18)	1730061	社会統計学入門(' 18)
1480049	韓国語Ⅱ(' 20)	1529374	知的障害教育総論(' 20)	1579320	問題解決の数理(' 21)
1420135	ビートルズ de 英文法(' 21)	1529471	心理的アセスメント(' 20)	1529501	心理カウンセリング序説(' 21)
				1539477	民法(' 22)
b4		f6		b7	
1554883	博物館教育論(' 16)	1720015	発達科学の先人たち(' 16)	1529129	現代日本の教師-仕事と役割-(' 16)
1710117	感染症と生体防御(' 18)	1562827	線型代数学(' 17)	1930028	海からみた産業と日本(' 16)
1529277	教育の行政・政治・経営(' 19)	1730088	経営学概論(' 18)	1720023	発達心理学概論(' 17)
1750046	情報理論とデジタル表現(' 19)	1548514	現代日本の政治(' 19)	1529382	特別支援教育基礎論(' 20)
1555103	日本の近世(' 20)	1519310	災害看護学・国際看護学(' 20)	1562967	場と時間空間の地理(' 20)
1559290	博物館教育論(' 22)	1950037	情報技術が拓く人間理解(' 20)	1529650	日本の教職論(' 22)
		1529560	福祉心理学(' 21)	1930087	海からみた産業と日本(' 22)
d2		g7		f5	
1562851	生物の進化と多様化の科学(' 17)	1150022	日本語アカデミックライティング(' 17)	1529137	幼児教育の指導法(' 15)
1570285	コンピュータとソフトウェア(' 18)	1554891	舞台芸術の魅力(' 17)	1639625	市民生活と裁判(' 18)
1720058	心理と教育へのいざない(' 18)	1760092	初歩からの生物学(' 18)	1529323	特別支援教育総論(' 19)
1519247	家族問題と家族支援(' 20)	1562959	統計学(' 19)	1555049	アメリカの芸術と文化(' 19)
1562975	エントロピーからはじめる熱力学(' 20)	1529439	認知行動療法(' 20)	1555081	中国と東部ユーラシアの歴史(' 20)
1710184	睡眠と健康(' 21)	1760122	ダイナミックな地球(' 21)	1570439	コンピュータ通信概論(' 20)
1539353	サブライフェン・マネジメント(' 21)	1150049	日本語アカデミックライティング(' 22)	1519271	精神疾患とその治療(' 20)
				1529668	幼児教育の指導法(' 22)
				1539434	市民生活と裁判(' 22)
d3		g1		f7	
1760041	入門微分積分(' 16)	1529072	カリキュラムと学習過程(' 16)	1554867	西洋芸術の歴史と理論(' 16)
1639609	グローバル経済史(' 18)	1720040	戦後日本教育史(' 18)	1529226	精神分析とユング心理学(' 17)
1910027	死生学のフィールド(' 18)	1548492	国際法(' 19)	1639684	地球温暖化と社会イノベーション(' 18)
1562894	生命分子と細胞の科学(' 19)	1750038	計算の科学と手引き(' 19)	1519166	公衆衛生(' 19)
1570340	情報社会のユニバーサルデザイン(' 19)	1740130	日本語学入門(' 20)	1960016	暮らしに役立つバイオサイエンス(' 21)
1760165	入門微分積分(' 22)	1529480	司法・犯罪心理学(' 20)	1519328	子どもの人権をどうまもるのか(' 21)
		1170031	遠隔学習のためのパソコン活用(' 21)		
g6		e1		d1	



2022年度第2学期 学部単位認定試験同時履修制限科目

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

	A	B	C
1	1887360 精神看護学(‘19) 1539361 日本政治思想史(‘21) 1569368 正多面体と素数(‘21) 1529641 学校図書館サービス論(‘21) 1740148 日本近現代史(‘21) 1519387 地域福祉の課題(‘22)	1570331 自然言語処理(‘19) 1720074 教育社会学概論(‘19) 1730096 経済社会を考える(‘19) 1529447 臨床心理学概論(‘20) 1555120 「人新世」時代の文化人類学(‘20) 1539450 著作権法(‘22)	1519042 基礎看護学(‘16) 1554930 日本文学の名作を読む(‘17) 1639552 ファイナンス入門(‘17) 1760106 初歩からの化学(‘18) 1529285 知覚・認知心理学(‘19) 1569376 はじめての気象学(‘21)
2	a3 1519212 生活環境と情報認知(‘20) 1529340 学校と法(‘20) 1548590 中東の政治(‘20) 1930060 世界のなかの日本外交(‘21) 1539426 現代の国際政治(‘22) 1930095 空間と政治(‘22) 1490028 初歩のロシア語(‘22)	f1 1554999 『方丈記』と『徒然草』(‘18) 1570277 データ構造とプログラミング(‘18) 1420127 英語で「道」を語る(‘21) 1150030 日本語リテラシー(‘21) 1740199 歴史のなかの人間(‘22)	d6 1562851 生物の進化と多様化の科学(‘17) 1570285 コンピュータとソフトウェア(‘18) 1720058 心理と教育へのいざない(‘18) 1519247 家族問題と家族支援(‘20) 1562975 エントロピーからはじめる熱力学(‘20) 1710184 睡眠と健康(‘21) 1539353 サプライチェーン・マネジメント(‘21)
3	a2 1740067 哲学・思想を今考える(‘18) 1140043 国際理解のために(‘19) 1519204 社会保障の国際動向と日本の課題(‘19) 1740105 漢文の読み方(‘19) 1887378 老年看護学(‘19) 1539469 フードシステムと日本農業(‘22) 1529617 社会教育概論(‘22)	b3 1529089 危機の心理学(‘17) 1160028 初歩からの数学(‘18) 1554960 東南アジアの歴史(‘18) 1570366 データの分析と知識発見(‘20) 1710214 暮らしに活かす不動産学(‘22)	d3 1710036 健康と社会(‘17) 1562886 解析入門(‘18) 1529463 心理職の専門性(‘20) 1569350 植物の科学(‘21) 1559257 西洋音楽史(‘21) 1539400 管理会計(飯)(‘22)
4	a1 1562800 化学反応論—分子の变化と機能(‘17) 1529422 地域コミュニティと教育(‘18) 1730118 グローバル化時代の日本憲法(‘19) 1555111 世界文学の古典を読む(‘20) 1720090 現代教育入門(‘21) 1519360 看護学概論(‘22) 1529273 近現代ヨーロッパの歴史(‘22)	d5 1760017 生物環境の科学(‘16) 1570269 データベース(‘17) 1519085 リスクコミュニケーションの現在(‘18) 1760114 入門線型代数(‘19) 1740113 コミュニケーション学入門(‘19) 1529404 錯覚の科学(‘20) 1529587 学習・言語心理学(‘21)	d6 1160010 身近な統計(‘18) 1720066 心理学概論(‘18) 1555073 博物館経営論(‘19) 1140078 社会と産業の倫理(‘21) 1710040 情報学へのとびら(‘22) 1579339 教育のためのICT活用(‘22)
5	a8 1555022 日本美術史の近代とその外部(‘18) 1562916 量子化学(‘19) 1548620 行政学概論(‘20) 1559249 韓国朝鮮の歴史と文化(‘21) 1740172 西洋哲学の根源(‘22) 1887386 小児看護学(‘22) 1529633 神経・生理心理学(‘22)	d4 1529110 心理臨床と身体病(‘16) 1639587 都市と農山村からみる身近な経済(‘18) 1555057 ヨーロッパ文学の読み方—近代篇(‘19) 1529358 教育調査の基礎(‘20) 1548565 災害社会学(‘20) 1740164 人文地理学からみる世界(‘22)	b6 1440012 フランス語Ⅰ(‘18) 1740040 新しい言語学(‘18) 1740121 博物館概論(‘19) 1480030 韓国語Ⅰ(‘20) 1529579 障害者・障害児心理学(‘21) 1420143 グローバル時代の英語(飯)(‘22)
6	a7 1529161 現代社会の児童生徒指導(‘17) 1760076 化学結合論—分子の構造と機能(‘17) 1548581 大学マネジメント論(‘20) 1887335 母性看護学(‘20) 1140086 市民自治の知識と実践(‘21) 1559265 都市から見るヨーロッパ史(‘21) 1730150 政治学入門(‘22)	b2 1529234 交通心理学(‘17) 1760068 物理の世界(‘17) 1710141 人間にとって貧困とは何か(‘19) 1420119 英語で読む大統領演説(‘20) 1519379 社会福祉実践とは何か(‘22) 1539442 初級簿記(飯)(‘22)	g5 1750064 記号論理学(‘14) 1519123 看護管理と医療安全(‘18) 1910043 社会福祉と法(‘20) 1529510 心理学統計法(‘21) 1539345 雇用社会と法(‘21) 1579312 情報デザイン(‘21)
7	a6 1540013 小学校外国語教育教授基礎論(‘17) 1562878 太陽と太陽系の科学(‘18) 1548506 日本政治外交史(‘19) 1570390 ユーザ調査法(‘20) 1887351 成人看護学(‘18) 1529528 心理臨床における法・倫理・制度(‘21) 1760149 現代を生きるための化学(‘22)	c1 1529072 カリキュラムと学習過程(‘16) 1720040 戦後日本教育史(‘18) 1548492 国際法(‘19) 1750038 計算の科学と手引き(‘19) 1740130 日本語入門(‘20) 1529480 司法・犯罪心理学(‘20) 1170031 遠隔学習のためのパソコン活用(‘21)	c5 1639609 グローバル経済史(‘18) 1910027 死生学のフィールド(‘18) 1562894 生命分子と細胞の科学(‘19) 1750340 情報社会のユニバーサルデザイン(‘19) 1760165 入門微積分(‘22)
8	a5 1234277 新しい時代の技術者倫理(‘15) 1555006 文学批評への招待(‘18) 1140051 問題解決の進め方(‘19) 1950010 情報化社会と国際ボランティア(‘19) 1555030 文学・芸術・武道にみる日本文化(‘19) 1548603 ヨーロッパ政治史(‘20) 1559281 原初からへの思索(‘22) 1529625 生涯学習支援論(‘22)	e1 1920014 色と形を探究する(‘17) 1730070 法学入門(‘18) 1750020 情報・メディアと法(‘18) 1529293 思春期・青年期の心理臨床(‘19) 1548573 金融と社会(‘20) 1519344 食の安全(‘21) 1170058 地理空間情報の基礎と活用(‘22)	g6 1710117 感染症と生体防御(‘18) 1529277 教育の行政・政治・経営(‘19) 1750046 情報理論とデジタル表現(‘19) 1555103 日本の近世(‘20) 1559290 博物館教育学(‘22)
	a4	e5	d2

*紫字は2022年度新規開講予定科目

元夏季集中(看護)科目

看護師養成所で概ね必修科目(多くの学校で必修となっている科目)

試験のあるオンライン授業科目

D		E		F	
1519077	ソーシャルシティ('17)	1562720	動物の科学('15)	1554875	博物館展示論('16)
1910035	レジリエンスの諸相('18)	1730045	環境問題のとらえ方と解決方法('17)	1529218	乳幼児・児童の心理臨床('17)
1548549	グローバリ化と日本のものづくり('19)	1570307	コンピュータと人間の接点('18)	1548484	財政と現代の経済社会('19)
1519220	コミュニティがつかう安全・安心('20)	1548557	経営情報学入門('19)	1710133	健康長寿のためのスポーツロジー('19)
1710168	疾病の回復を促進する薬('21)	1570358	Webのしくみと応用('19)	1930036	エネルギーと社会('19)
1750054	日常生活のデジタルメディア('22)	1519263	ライフステージと社会保障('20)	1519239	リスク社会の家族変動('20)
1529595	学校リスク論('22)	1529544	乳幼児の保育・教育('21)	1950029	AIシステムと人・社会との関係('20)
c4		c2		c7	
1570234	コンピュータの動作と管理('17)	1562819	微分方程式('17)	1639579	家族と高齢社会の法('17)
1529170	子ども・青年の文化と教育('17)	1740075	日本文学における古典と近代('18)	1730053	技術経営の考え方('17)
1519158	食と健康('18)	1539388	マーケティング('21)	1548611	現代東アジアの政治と社会('20)
1562932	数学の歴史('19)	1529498	感情・人格心理学('21)	1570412	身近なネットワークサービス('20)
1570374	映像コンテンツの制作技術('20)	1539337	現代の内部監査('22)	1930044	開発経済学:アジアの農村から('20)
1570404	情報化社会におけるメディア教育('20)			1710206	人体の構造と機能('22)
a3		a2		a3	
1639510	アジア産業論('17)	1639412	環境の可視化('15)	1529153	幼児理解の理論及び方法('15)
1639595	都市と地域の社会学('18)	1440020	フランス語Ⅱ('18)	1460021	中国語Ⅱ('18)
1519174	今日のメンタルヘルス('19)	1430025	ドイツ語Ⅱ('19)	1554964	現代の危機と哲学('18)
1548476	現代経済学('19)	1555065	博物館資料保存論('19)	1529331	肢体不自由児の教育('20)
1579347	情報セキュリティ概論('22)	1710150	生活経済学('20)	1529536	道徳教育論('21)
		1140094	運動と健康('22)		
e4		a4		b5	
1554891	舞台芸術の魅力('17)	1720023	発達心理学概論('17)	1460013	中国語Ⅰ('18)
1760092	初歩からの生物学('18)	1529382	特別支援教育基礎論('20)	1430017	ドイツ語Ⅰ('19)
1562959	統計学('19)	1562967	場と時間空間の物理('20)	1480049	韓国語Ⅱ('20)
1529439	認知行動療法('20)	1529650	日本の数理論('22)	1420135	ビートルズ de 英文法('21)
1760122	ダイナミックな地球('21)	1930087	海からみた産業と日本('22)		
1150049	日本語アカデミックライティング('22)				
g1		f5		b4	
1760084	初歩からの宇宙の科学('17)	1529145	教育課程の意義及び編成の方法('15)	1720015	発達科学の先人たち('16)
1930109	新時代の組織経営と働き方('20)	1519093	在宅看護論('17)	1562827	線型代数学('17)
1529420	産業・組織心理学('20)	1529250	現代の家庭教育('18)	1730088	経営学概論('18)
1539370	NPO・NGOの世界('21)	1529374	知的障害教育論('20)	1548514	現代日本の政治('19)
1930052	環境と社会('21)	1529471	心理的アセスメント('20)	1519310	災害看護学・国際看護学('20)
1579355	数値の処理と数値解析('22)			1950037	情報技術が拓く人間理解('20)
				1529560	福祉心理学('21)
d7		f6		e7	
1554972	日本仏教を捉え直す('18)	1548530	国際経営('19)	1529323	特別支援教育総論('19)
1710125	健康への力の探究('19)	1562924	宇宙の誕生と進化('19)	1555049	アメリカの芸術と文化('19)
1529390	心理学研究法('20)	1730126	現代の会計('20)	1555081	中国と東欧・ロシアの歴史('20)
1539329	刑法と生命('21)	1519352	認知症と生きる('21)	1570439	コンピュータ通信概論('20)
		1569384	量子物理学('21)	1519271	精神疾患とその治療('20)
		1740180	世界文学への招待('22)	1529668	幼児教育の指導法('22)
		1760157	初歩からの物理('22)	1539434	市民生活と裁判('22)
f2		c3		f7	
1940015	音を追究する('16)	1554921	考古学('18)	1554905	現代フランス哲学に学ぶ('17)
1519182	リハビリテーション('19)	1730061	社会統計学入門('18)	1555014	博物館情報・メディア論('18)
1529412	社会・集団・家族心理学('20)	1579320	問題解決の数理('21)	1740083	総合人類学としてのヒト学('18)
1570420	アルゴリズムとプログラミング('20)	1529501	心理カウンセリング序説('21)	1519190	地球温暖化と社会イノベーション('18)
1579363	メディア論('22)	1539477	民法('22)	1730100	社会調査の基礎('19)
1539418	行政法('22)			1720082	教育・学校心理学('20)
				1730142	社会学概論('21)
f4		b7		b1	
1554913	日本の古代中世('17)	1519069	人口減少社会の構想('17)	1554867	西洋芸術の歴史と理論('16)
1639692	住まいの環境デザイン('18)	1562908	力と運動の物理('19)	1529226	精神分析とユング心理学('17)
1710176	疾病の成立と回復促進('21)	1529455	中高年の心理臨床('20)	1639684	地球温暖化と社会イノベーション('18)
1740156	日本文学と和歌('21)	1710192	社会福祉―新しい地平を拓く('22)	1519166	公衆衛生('19)
1140108	自然科学ははじめの一步('22)			1960016	暮らしに役立つバイオサイエンス('21)
				1519328	子どもの人権をどうまもるのか('21)
f3		e2		d1	

2022年度第1学期 大学院単位認定試験同時履修制限科目

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

	G			H		
1	8920680 8920796 8970173	現代社会心理学特論('15) 道徳教育の理念と実践('20) マルチメディア情報処理('20)	人間発達科学 臨床心理学 人間発達科学 情報学	8910707 8930694 8921016 8911045 8931011	精神医学特論('16) 経済政策('17) 海外の教育改革('21) 精神医学特論('22) 経済政策('22)	生活健康科学 臨床心理学 社会経営科学 人間発達科学 生活健康科学 臨床心理学 社会経営科学
	A1			B1		
2	8910731 8970130 8950679 8981035	生活変動と社会福祉('18) 情報学の技術('18) 臨床心理面接特論Ⅱ('19) 日本文学の研究史('21)	生活健康科学 情報学 臨床心理学 人文学	8920788 8930783 8950660	教育行政と学校経営('20) 地域産業の発展と主体形成('20) 司法矯正・犯罪心理学特論('20)	人間発達科学 社会経営科学 社会経営科学 臨床心理学
	A2			B2		
3	8970114 8910740 8960640 8981043 8911053	音楽・情報・脳('17) 福祉政策の課題('18) 現代物理の展望('19) モダニズムの文学と文化('21) 福祉政策と人権('22)	情報学 生活健康科学 自然環境科学 人文学 生活健康科学	8930775 8910758 8981027 8931046	人的資源管理('18) ヘルスリサーチの方法論('19) 日本史料を読む('21) 人的資源管理('22)	社会経営科学 生活健康科学 人文学 社会経営科学
	A3			B3		
4	8910766 8970149 8930791 8950717	スポーツ・健康医科学('19) ソフトウェア工学('19) 社会的協力論('20) 臨床心理地域援助特論('21)	生活健康科学 情報学 社会経営科学 臨床心理学	8920753 8980071 8911029 8950687 8921040	生涯学習の新たな動向と課題('18) 朝鮮の歴史と社会—近世近代('20) 健康・スポーツ科学研究('21) 学校臨床心理学特論('21) 教育老年学('22)	人間発達科学 人文学 生活健康科学 臨床心理学 人間発達科学 人間発達科学
	A4			B4		
5	8960631 8910715 8930724 8950709 8931038	計算論('16) 生活リスクマネジメント('17) 公共政策('17) 発達心理学特論('21) 公共政策('22)	自然環境科学 生活健康科学 社会経営科学 人間発達科学 臨床心理学 社会経営科学	8980020 8950695 8961018 8981060	道を極める—日本人の心の歴史('16) 心理・教育統計法特論('21) 数理科学('21) 日本文化と思想の展開—内と外と('22)	人文学 臨床心理学 人間発達科学 自然環境科学 人文学
	A5			B5		
6	8920737 8930732 8950636 8971013	教育文化の社会学('17) 現代訴訟法('17) 臨床心理学研究法特論('18) 情報デザイン特論('22)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学 情報学	8930767 8910774 8921024 8950725	都市社会構造論('18) コミュニティヘルスケア研究('19) カリキュラムの理論と実践('21) 保健医療心理学特論('22)	社会経営科学 生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学
	A6			B6		
7	8920745 8930708 8950644 8931020	成人発達心理学('17) 公共哲学('17) 臨床心理面接特論Ⅰ('19) 現実と向き合う政治理論('22)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学 社会経営科学	8980055 8950652 8970165 8911037 8981051	異言語との出会い('17) 障害児・障害者心理学特論('19) 知財制度論('20) リスク社会における市民参加('21) 異文化との出会い('22)	人文学 臨床心理学 社会経営科学 生活健康科学 人文学
	A7			B7		
8	8950610 8970157 8920770 8981019	臨床心理学特論('17) コンピューティング('19) 成人の発達と学習('19) 西洋中世史('21)	臨床心理学 情報学 自然環境科学 人間発達科学 人文学	8920761 8980063 8911010	教育心理学特論('18) 美学・芸術学研究('19) 家族政策研究('21)	人間発達科学 臨床心理学 人文学 生活健康科学
	A8			B8		

*赤字は2021年度開講予定科目 *紫字は2022年度新規開講予定科目



2022年度第2学期 大学院単位認定試験同時履修制限科目

※同一コマ内に配置された科目は同時履修できない

	G			H		
1	8920761 8980063 8911010	教育心理学特論('18) 美学・芸術学研究('19) 家族政策研究('21)	人間発達科学 臨床心理学 人文学 生活健康科学	8950610 8970157 8920770 8981019	臨床心理学特論('17) コンピューティング('19) 成人の発達と学習('19) 西洋中世史('21)	臨床心理学 情報学 自然環境科学 人間発達科学 人文学
	B8			A8		
2	8921016 8911045 8931011	海外の教育改革('21) 精神医学特論('22) 経済政策('22)	人間発達科学 生活健康科学 臨床心理学 社会経営科学	8920680 8920796 8970173	現代社会心理学特論('15) 道德教育の理念と実践('20) マルチメディア情報処理('20)	人間発達科学 臨床心理学 人間発達科学 情報学
	B1			A1		
3	8920788 8930783 8950660	教育行政と学校経営('20) 地域産業の発展と主体形成('20) 司法矯正・犯罪心理学特論('20)	人間発達科学 社会経営科学 臨床心理学	8910731 8970130 8950679 8981035	生活変動と社会福祉('18) 情報学の技術('18) 臨床心理面接特論Ⅱ('19) 日本文学の研究史('21)	生活健康科学 情報学 臨床心理学 人文学
	B2			A2		
4	8910758 8981027 8931046	ヘルスリサーチの方法論('19) 日本史史料を読む('21) 人的資源管理('22)	生活健康科学 人文学 社会経営科学	8970114 8960640 8981043 8911053	音楽・情報・脳('17) 現代物理の展望('19) モダニズムの文学と文化('21) 福祉政策と人権('22)	情報学 自然環境科学 人文学 生活健康科学
	B3			A3		
5	8980071 8911029 8950687 8921040	朝鮮の歴史と社会—近世近代('20) 健康・スポーツ科学研究('21) 学校臨床心理学特論('21) 教育老年学('22)	人文学 生活健康科学 臨床心理学 人間発達科学	8910766 8970149 8930791 8950717	スポーツ・健康医科学('19) ソフトウェア工学('19) 社会的協力論('20) 臨床心理地域援助特論('21)	生活健康科学 情報学 社会経営科学 臨床心理学
	B4			A4		
6	8950695 8961018 8981060	心理・教育統計法特論('21) 数理学('21) 日本文化と思想の展開—内と外と('22)	臨床心理学 人間発達科学 自然環境科学 人文学	8960631 8910715 8950709 8931038	計算論('16) 生活リスクマネジメント('17) 発達心理学特論('21) 公共政策('22)	自然環境科学 生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学 社会経営科学
	B5			A5		
7	8930767 8910774 8921024 8950725	都市社会構造論('18) コミュニティヘルスケア研究('19) カリキュラムの理論と実践('21) 保健医療心理学特論('22)	社会経営科学 生活健康科学 人間発達科学 臨床心理学	8920737 8950636 8971013	教育文化の社会学('17) 臨床心理学研究法特論('18) 情報デザイン特論('22)	人間発達科学 臨床心理学 情報学
	B6			A6		
8	8950652 8970165 8911037 8981051	障害児・障害者心理学特論('19) 知財制度論('20) リスク社会における市民参加('21) 異文化との出会い('22)	臨床心理学 情報学 社会経営科学 生活健康科学 人文学	8920745 8950644 8931020	成人発達心理学('17) 臨床心理面接特論Ⅰ('19) 現実と向き合う政治理論('22)	人間発達科学 臨床心理学 社会経営科学
	B7			A7		

*紫字は2022年度新規開講予定科目



学習センターサークル・同窓会について

以下のサークル等の紹介文は、例年の活動状況等の内容となっています。

令和4年2月末現在、新型コロナウイルス感染防止対策として学習センターでの各サークル活動の休止措置が継続されておりますことにご留意ください。

サークル紹介

天文同好会『宇宙校』

あまり天文の知識のない人から自分で大きな望遠鏡を担いで星を見に行く人まで、宇宙にロマンを感じるメンバーが集まって交流しています。合宿、たま祭企画、学習センターでの星望観望、雑談など、自分のペースで天文の世界に触れてみてください。

- ・代表者名 奥村 朗夫
- ・連絡先 お問い合わせは下記同好会サイト内の問合せフォームからお願いします。
ホームページ： <https://sites.google.com/a/campus.ouj.ac.jp/astronomy/>

茶道クラブ『無門会』

茶道クラブでは、日本の伝統文化である茶道について、お茶の作法などを通じて学びつつコミュニケーションをはかっています。略式の立礼(椅子式)で稽古をしていますので、お気軽に、ベテランの方でも全くの初心者でも流派を問わずご参加ください。

例会は、月2回(第2水曜日とどこかの土または日) 4階実験室、13:00～です。

連絡先(クラブ代表)：上西 義昭 ue24jp@gmail.com

木村 敦子 ginnoashiato@gmail.com

ホームページ：

モバイル版：http://ouj-tama-mumonkai.cloud-line.com/ouj-tama-mumonkai/_m/

P C 版：<http://ouj-tama-mumonkai.cloud-line.com/ouj-tama-mumonkai/>

ぶら多摩くらぶ

2013年9月から毎月1回、主に多摩地域を「ぶらぶら」と皆で楽しく、自然を楽しみながら歩いています。歩行距離は12km程度です。

地域を巡り、歴史、産業などを知ることによって学習もしてきました。

サークルのモットーは、「歩いて健康」「歩いて懇親」「歩いて勉強」です。

予定はサークルのホームページ(buratamaで検索)に掲載しています。

参加申し込みはホームページからか、下記メールアドレスへ。入会は「会費無し」ですから奮ってご参加ください。

代表者：猪木 誠二 連絡先：tamaoaruku@gmail.com

漢方クラブ

漢方クラブは、漢方薬、漢方医学、薬用植物等を勉強しています。薬用植物園等の見学と学習センターでの勉強会を中心に活動しています。現在は「入門傷寒論」をテキストに使用しています。元放送大学客員教授の海野先生に顧問をお願いしています。漢方に関心がある方の参加をお待ちしています。

連絡先：鈴木 英夫 [takanpou@gmail.com](mailto:tamakanpou@gmail.com)

古文書学習会

多摩地区に伝わる近世古文書を「史料」として読み、歴史と文化への理解を深める事を目的としたサークルです。会員相互による学習を主体に毎回担当箇所を決め全員で読み下しを行います。

日々の努力の積み重ねを大切に、日常生活では接する機会が少ない古文書に親しむ事により地域の歴史を体感しましょう。

毎月一回 第二木曜日 多摩学習センターにて開催 参加・見学自由 会費無

連絡先：古文書学習会 E-mail：komonjyotama.ouj@outlook.jp

HP：<https://komonjyotama.jimdo.com>

江戸文化を楽しむ会

春と秋に江戸ゆかりの地を訪ねます。散策しながら、会員同志、親睦、交流し、学びの情報を交換しています。先生方も参加されますので、有益な情報が得られます。この楽しい会は、いつも新会員をお待ちしています。

会 長：村山 敬一

連絡先：0810536089@campus.ouj.ac.jp

多摩数学クラブ

多摩数学クラブでは、第2水曜日の11時から約1時間の例会を行っています。

そこでは数学書の輪講、有志によるゼミを行います

また数学お悩み相談室も随時開催し、高校数学などの相談にも応じます。

コロナ禍が治まり、多摩際が開かれるならそこで数学講演会などもいたします。

これらによって、会員の相互の親睦を深め数学の学びに資することとします。

代 表：宮本 憲一

連絡先：宮本 憲一 電話 080-5546-3838 アドレス kanzensu1968@gmail.com

パソコンクラブ多摩

当クラブは、パソコンの初心者を対象に日常の簡単なメールの送受信から飾り文字や絵を挿入する文章や、無料で習得可能なホームページの作成等を学んでいます。

(月1回第1木曜日：10:30～12:00)この活動を通して、学生相互の親睦を図り楽しく集っています。

・代表者名 関根 美智子

・連絡先(電話でも、メールアドレスでも構いません)

1610418752@campus.ouj.ac.jp

pctama.ouj@gmail.com

ホームページ <https://pctama.jimudo.com>

同窓会紹介

東京多摩同窓会は、放送大学を卒業・修了された方なら入会申込みできます。

活動の目的は、会員相互の信頼と友情を基盤に親睦を図ることと、生涯教育の実現を目指し、放送大学に協力しその発展にも寄与することです(創立2006年9月、会員数約260名)。

主な活動は、卒業記念祝賀会・講演会(年2回)、春秋の行楽会、夏冬の懇親会の開催ならびに会報の発行(年2回)です。

また、本大学にて多様な学び方を経験した会員が、現役学生のために面接授業期間中にセンター職員とともに修学相談を行なっておりますのでご利用ください。さらに、学園祭(たま祭)においては、会員の卒論・修論の発表会なども行っております(会員のうち再入学者が約3割います)。

学生の皆さまが卒業・修了されましたら、ぜひ当同窓会に入会されることを期待しています。

会 長：遠山 義久

連絡先：E-mail: ouj.tama2006@gmail.com



名 称	所 在 地	電 話 番 号
放送大学本部	〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11	043(276)5111 (代表)
茨 城 (08A)	〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学内)	029(228)0683
栃 木 (09A)	〒321-0943 宇都宮市峰町350 (宇都宮大学内)	028(632)0572
群 馬 (10A)	〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2	027(230)1085
埼 玉 (11A)	〒330-0853 さいたま市大宮区錦町682-2 (大宮情報文化センター内)	048(650)2611
千 葉 (12A)	〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)	043(298)4367
東 京 文 京 (13B)	〒112-0012 文京区大塚3-29-1 (筑波大学東京キャンパス内)	03(5395)8688
東 京 足 立 (13C)	〒120-0034 足立区千住5-13-5 (学びピア21内)	03(5244)2760
東 京 多 摩 (13D)	〒187-0045 小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス内)	042(349)3467
東 京 澁 谷 (13E)	〒150-0043 渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル1階	03(5428)3011
神 奈 川 (14A)	〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1	045(710)1910
新 潟 (15A)	〒951-8122 新潟市中央区旭町通1番町754 (新潟大学旭町地区内)	025(228)2651
山 梨 (19A)	〒400-0016 甲府市武田4-4-37 (山梨大学内)	055(251)2238
長 野 (20A)	〒392-0004 諏訪市諏訪1丁目(アーク諏訪3階)	0266(58)2332



センター所長

ご み まさ のぶ
五味 政信

専門（放送大学コース）

日本語教育学・ベトナム語学
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター所長
一橋大学名誉教授

メッセージ

語学の教師として、日本語・ベトナム語を比較対照し、得られた成果をテキストや辞書という形にしてきました。語学を学ぶ楽しさ、語学教育の喜び、そして言語を分析的に捉えることの魅力を学生の皆さんにお伝えできればと願っています。



客員教授

かなざわ あつし
金沢 篤

専門（放送大学コース）

サンスクリット語・インド哲学・仏教
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
駒澤大学仏教学部教授

メッセージ

仏教の祖国インドは多岐にわたる文化の宝庫です。そしてその文化を支えるのが、「洗練された」言語のサンスクリット語です。多様なニーズのただ中に立つわたしたちですが、それぞれの思いより、ひとつインドを味わってみたいものです。



客員教授

もり かわ かおる
森川 馨

専門（放送大学コース）

大規模医療データの解析
（情報）

現職

東京多摩学習センター客員教授
国立医薬品食品衛生研究所名誉所員

メッセージ

放送大学はとても貴重な「学ぶ場」であると思っています。この貴重な場と機会を生かして、皆さんと一緒に楽しく勉強していきたいと思っています。



客員教授

き じま あきら
木嶋 彰

専門（放送大学コース）

芸術学・絵画
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
拓殖大学名誉教授

メッセージ

絵画は、視覚を通して見えない世界を表しています。作品の成り立ちを確認しながら、その背後にある世界を議論できることを楽しみにしています。



客員教授

ふか やま はるひさ
深山 治久

専門（放送大学コース）

歯科麻酔学 麻酔・生体管理学
（生活と福祉）

現職

東京多摩学習センター客員教授
東京医科歯科大学名誉教授

メッセージ

医療、特に歯科医療がどのような科学的背景で行われているか、そこから歯科治療を受けるときに配慮するべきところをお伝えしたいと思います。



客員教授

く ぼ てつ じ
久 保 哲 司

専門（放送大学コース）
ドイツ語圏文学・文化
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
一橋大学大学院社会学研究科特任教授

メッセージ

ドイツ語圏の文学や芸術という、やや堅苦しいイメージがつかまといがちですが、遠くにいる友人の作、というぐらいに思って接してみましょう。



客員教授

かな い よし ひこ
金 井 嘉 彦

専門（放送大学コース）
世紀転換期のアイルランドの文学・文化
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
一橋大学大学院法学研究科特任教授

メッセージ

われわれの生きる生、文化、国というものを、無限にある可能性の中の一つの形と考えるなら、アイルランドという国は、日本とはまた違う可能性のあり方を示す国と言えるのでしょうか。アイルランドの文化・文学の魅力の一端をみなさんと一緒に見ていけたらいいと思います。



客員教授

なか の ち ず
中 野 知 律

専門（放送大学コース）
フランス語圏文芸思想
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
一橋大学大学院社会学研究科特任教授

メッセージ

フランス文化のさまざまなかたちについて、文学作品を深く味わいながらご一緒に考えてまいりましょう。



客員教授

おお た よう こ
太 田 陽 子

専門（放送大学コース）
日本語学・日本語教育学
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員教授
一橋大学大学院言語社会研究科教授

メッセージ

人はことばを通して、思考し、他者とつながります。ことばについて改めて考えてみることで、深く自分の内面を見つめ、広くコミュニケーションや社会をとらえ直すおもしろさを皆さんと共有していきたいと思います。



客員教授

ひめ の あつ こ
姫 野 敦 子

専門（放送大学コース）
日本文学（中世文学・歌謡文学）
（人間と文化）

現職

東京多摩学習センター客員准教授
清泉女子大学文学部准教授

メッセージ

日本の古典文学と歌謡文学について、一緒に語り合いましょう。鎌倉時代や室町時代の人々はそんなに遠い時代の人ではないことが分かります。

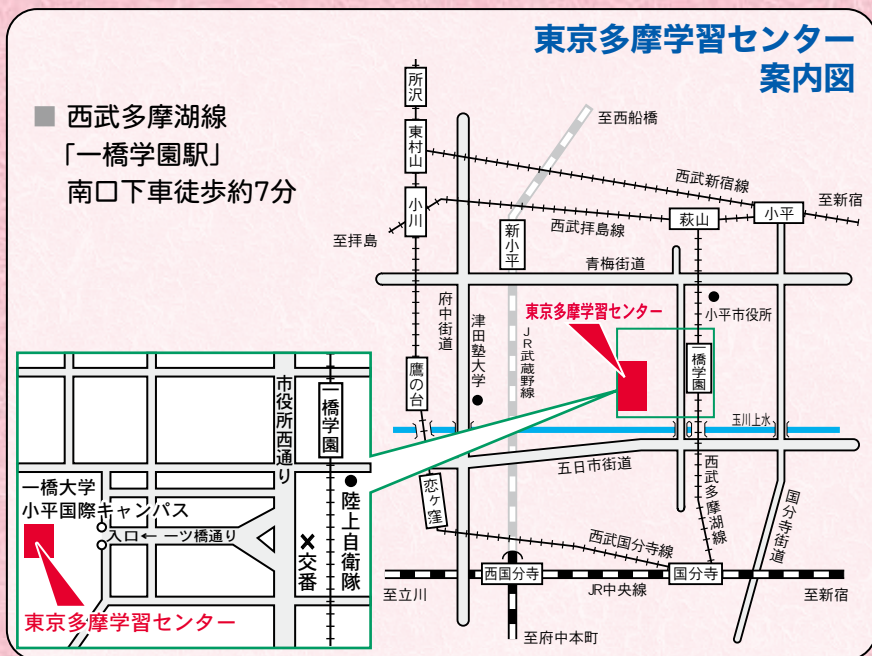
東京多摩学習センター

$$\bar{T} = 187 - 0045$$

東京都小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス内)

電話 042-349-3467 FAX 042-349-3468

メールアドレス tama-sc@ouj.ac.jp



学習センター利用の手引

発行 2022年4月1日

発行人 放送大学東京多摩学習センター

学生番号	—
氏 名	